関東学院大学

◆　リリースに関するお問合せ先　◆
2014 年 11 月 10 日
関 東 学 院 大 学　　広 報 室
TEL:045-786-7049

# 鎌倉市×逗子市×葉山町
# 3 自治体と関東学院大学がタッグを組んで
# 地域の“ごみ問題”の解決を目指します。
## ～11 月 14 日　3 首長が参加して廃棄物行政を考えるシンポジウムを開催～

関東学院大学（本部：横浜市金沢区　学長：規矩大義）は、キャンパス近隣の自治体と共同で、廃棄物行政のあり方について考えるシンポジウム「廃棄物行政の現状と課題－何が問題なのか？何ができるのか？」を、11 月 14 日（金）に横浜・金沢八景キャンパスで開催します。

当日は、鎌倉市・松尾崇市長、逗子市・平井竜一市長、葉山町・山梨崇仁町長が出席。それぞれの自治体で抱えるごみ処理行政の現状と課題を報告します。ごみ処理施設の老巧化が進むなど、ごみ処理の問題は各自治体が対応に苦慮する課題になっています。今回のシンポジウムでは、それぞれの自治体の取り組みを紹介するとともに、関東学院大学が教育研究機関として、課題解決に向けてどのような連携が可能か、パネルディスカッションで議論していきます。

3 自治体と関東学院大学では、このシンポジウムを皮切りに、地域が抱えるごみ問題解決に向けた方策を産官学が連携して検討していきます。

<u>シンポジウム概要</u>

日　　時：11 月 14 日（金）13:15～14:30
場　　所：関東学院大学　横浜・金沢八景キャンパス SCC 館 4 階ベンネットホール
（横浜市金沢区六浦東 1-50-1）
京急線「金沢八景駅」下車　徒歩 15 分　または
京急バス「関東学院循環」バス乗車 5 分「関東学院正門」バス停下車すぐ
テ　ー　マ：「廃棄物行政の現状と課題－何が問題なのか？何ができるのか？」
パネリスト：松尾崇 鎌倉市長、平井竜一 逗子市長、山梨崇仁 葉山町長
ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：小山嚴也 関東学院大学副学長（経済学部教授）
参 加 対 象：一般の方 および 在学生
参 加 方 法：予約不要。当日会場まで直接お越しください。
お 問 合 せ：関東学院大学 社会連携センター TEL：045-786-7744

**取材等に関わるお問合せ先**

関東学院大学広報室　TEL：045-786-7049

<u>関東学院大学　概要</u>

1884 年横浜・山手に創立された横浜バプテスト神学校を源流とし、1949 年の学制改革により関東学院大学となる。2015 年 4 月に社会学部、国際文化学部、教育学部、栄養学部を設置し、10 学部大学院 5 研究科に。学生数 11,953 名（2014 年 5 月 1 日現在）学長　規矩大義（きく・ひろよし）